

上菅田中学校



学校だより

第6号 令和8年10月16日 発行

校長 合澤 依希子

上菅田中学校学校教育目標

学び合い、支え合い、高め合う

- 学びを深め、創造力と実践力を養う（知）
- 互いを認め、誠実に生きる（徳）
- 豊かな心と健康な体をつくる（体）
- 地域の一員、国際社会の一員として自立する（公・開）

「受け継ぐ伝統、未来へ繋ぐ」

校長 合澤 依希子

今週から後期が始まりました。連休明け初日には後期始業式と生徒会認証式を行い、新生徒会本部役員と各委員長へ認証状をお渡ししました。その後、これまでリーダーとして学校を引っ張ってくれた、第58期生徒会本部役員4名の引退セレモニーを行いました。4名は活動を振り返り、スローガン「開拓」のもとで成果をあげた服装の選択化や、「KAM1」での大縄・水鉄砲大会などの企画、「上中 station」での動画制作、そして評議会を通して学んだ「先輩たちの積み重ねがあって今の学校がある」という実感などを語ってくれました。その言葉一つ一つから、挑戦したからこそ得られた達成感と、仲間や先生方、全校生徒の皆さんへの深い感謝の気持ちがしっかりと伝わってきました。

特に印象に残っているのは、生徒会長の「生徒会は単に学校を変える集まりではなく、一人ひとりに問いかけ、学校を変えたいと思わせるための集まりだった」という言葉、そして副会長の「それぞれの学年の『色』がこの学校の良さであり、積み重ねが自分たちの代の色になった」という言葉です。まさに「自分たちの学校を、自分たちで創っていく」という、生徒主導による自律的な文化を、見事に体現してくれました。

第58期の生徒会本部役員の皆さん、これまでの素晴らしい取組に心から感謝します。本当にお疲れ様でした。そしていよいよ、第59期へとバトンが渡されます。先輩たちが残してくれたよき伝統を受け継ぎながら、「自分たちらしい色」で、新しい上中を築いていってくれることを期待しています。

※4名の挨拶全文は学校HPに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

～ 秋楽会が行われます ～

昨日の合唱本番前発表会のご参観、ありがとうございました。来週22日（木）には、瀬谷公会堂にて秋楽会が行われます。今年のスローガンは「森羅万象 everybody sing」です。上中は無限の可能性を秘めている。どこまでも自分たちの声を響かせようという意味が込められています。秋楽会実行委員長 3年3組 磯 安結奈さんの言葉にもあるように「最後はみんな笑顔で最高！な秋楽会」にしてほしいと思います。

★行き帰りの交通手段の確認です★

○公会堂に現地集合し、交通費は自己負担（交通系ICカードには事前にチャージしておくこと）。

○相鉄線（西谷駅⇄三ツ境駅：片道190円） 相鉄線 西谷駅発 海老名駅（大和駅）行き一三ツ境駅下車

1年生 9：07西谷発—9：18三ツ境着（各停 1番線）

2年生 9：12西谷発—9：22三ツ境着（各停 1番線）

3年生 9：22西谷発—9：32三ツ境着（各停 1番線）

※上記の電車に乗ること。それよりも早い電車に乗って来ても公会堂は開かない。

※三ツ境駅は、特急・通勤急行は、停まらない。湘南台行きは、三ツ境駅に行かない。

※実行委員・指揮者・伴奏者・クラスアピール担当者は8：45瀬谷公会堂 集合

8：20西谷発—8：30三ツ境着（各停 1番線）大和駅行き

～ 上菅田笹の丘小学校との児童生徒交流会 ～

10月8日(木)に上笹小の6年生が来校し、校舎や授業の見学、学校紹介や部活動体験と中学校に入ってからの生活を体験的にイメージしてもらうことを目的として交流会を行いました。小学6年生には事前にアンケートに答えてもらい、楽しみなことや不安なこと、質問などを受け付けましたが、小学生の多くが勉強のこと、部活のこと、行事のことについて気になっているようでした。

中学校の先生の案内で、授業見学を行った後、学校紹介を生徒会本部による寸劇形式で行いました。その後、実際に授業中の教室に入ってもらったり、案内の先生に授業内容を説明してもらったりするなどしながら、中学校での学習への不安を払拭し、より楽しみにしてもらえるよう工夫しました。また、生徒会本部のメンバーもクイズや小道具などを駆使して、中学校生活に興味をもってもらえるように頑張っていました。小学生の参加態度もとても素晴らしく、実りある交流会になったように思います。

また中学生は、部活動交流では未来の後輩に対して、しっかりとおもてなしをすることができたでしょうか？1・2年生はこの経験を通じて、あと半年後に1年生は先輩に、2年生は最上級生になる自覚をもつきっかけにすることができたと思います。ぜひ、この後期の始まりに、半年後の自分を想像しながら、次の学年に向けての目標を改めて確認し、その達成に向かって、みんなで頑張っていきましょう！！



～ 個別支援級合同体育祭 ～

9月30日、10月1日に横浜市立中学校の個別支援学級の生徒たちが三ツ沢陸上競技場に集まり、合同体育祭を行いました。当日は雨風の吹く生憎の悪天候でしたが、その雨にも負けず、5・6組の生徒たちは今まで練習してきた成果を発揮しようとがんばって取り組みました。一つの目標に対して一生懸命に取り組む姿がとても印象的で、雨雲も吹き飛んでしまうのではないかなと思うほどのエネルギーを感じました。本当によくがんばりましたね。お疲れさまでした。

～ 上菅田特別支援学校との交流会 ～

10月6日(火)に上菅田特別支援学校のみなさんをお招きして、3年生と交流会を実施しました。これまでの3年間の学びが詰まった、3年3組の馬場幸代さんの生徒代表の言葉を紹介します。

「皆さんお疲れ様でした！ポッチャやYOSAKOIを通して最後にふさわしい交流会ができたと思います。私たちは、1年生の頃から3年間、特別支援学校のみなさんと交流をしてきました。

1年生の頃は、「どのように話すのいいのだろう」「何を話せばいいだろう」と、相手との接し方を考えることが多かったように思います。

しかし、交流を重ねる中で、学んだことがあります。それは、「仲良くなるために相手と自分が同じである必要はまったくない」ということです。

人によって、得意なことや苦手なこと、物事の楽しみ方は当然違います。その違いをなくそうとするのではなく、相手に合わせてやり方を少し変えてみることで、一緒に楽しむことができる。私は、交流を通してそれに気づきました。

この3年間はみなさんと一緒に楽しい時間を過ごし、お互いに新しい発見ができた3年間だったのではないのでしょうか

1年生からの交流で学んだことをこれからの学校生活にも生かしていけるように頑張っていきたいと思います。